

平成28年度 事業実績報告書

平成29年6月

社会福祉法人

早島町社会福祉協議会

目 次

◆早島町社会福祉協議会 平成28年度事業総括 (P.1~5)

- ▶基本理念 (P.1)
- ▶経営理念 (P.1)
- ▶基本姿勢 (P.1)
- ▶社協・事務局重点項目 (重点目標) 及び達成度 (P.2)
- ▶介護事業部 セクション別重点項目 (重点目標) 及び達成度 (P.3~5)

◆平成28年度事業実績 (P.6~34)

▶活動内容 (P.6~)

I. 会務の運営

1. 役職員による法人運営 (P.6)

- (1) 理事会の開催
- (2) 評議員会の開催
- (3) 評議員選任・解任委員会の開催 **新**
- (4) 内部監査の実施
- (5) 役員の先進地視察研修の実施
- (6) 人事管理制度の推進 **新**

II. 地域福祉事業

1. 広報事業活動の推進 (P.11)

- (1) 社協だよりの発行
- (2) ホームページによる福祉情報の発信
- (3) 地域福祉活動計画推進状況の周知
- (4) 早島の匠ミニギャラリー

2. 会費・寄付・募金の収受 (P.12)

- (1) 住民会員・会費の募集
- (2) 一般寄付等の受納
- (3) 共同募金運動の推進

3. 住民参画型生活支援活動の検討 (P.14)

- (1) 外出支援活動の検討
- (2) 生活支援活動の検討
- (3) 生活支援サポーターの養成 **新**

4. 福祉活動員活動の支援 (P.15)

- (1) 福祉活動員協議会活動の支援

5. 地区福祉活動の推進（P.15～）

- (1) 高齢者給食サービス活動の推進
- (2) ふれあい・いきいきサロン活動の推進
- (3) 夏季一斉友愛訪問活動の実施
- (4) 年末大掃除おたすけサービスの実施
- (5) 地区福祉活動の支援

6. 福祉啓発（教育）の推進（P.19）

- (1) 夏のボランティア体験の実施
- (2) 福祉教育への協力支援
- (3) コミュニケーション麻雀の普及推進
- (4) 障がい者作品展の開催
- (5) 福祉映画会の開催

7. ボランティア活動の推進（P.22）

- (1) ボランティア保険の加入支援
- (2) 福祉ボランティアグループ活動の支援
- (3) ボランティア活動に関する相談・調整
- (4) ボランティア調整機能等の検討^新

8. 福祉団体活動の支援（P.23）

- (1) 福祉当事者団体・福祉団体活動の支援

9. 在宅福祉サービス事業の実施（P.24）

- (1) 福祉有償運送事業の実施^新
- (2) 福祉用具貸出サービスの実施

10. 福祉相談及び福祉サービスの利用援助（P.25）

- (1) 福祉・生活支援相談対応の環境整備^新
- (2) 生活福祉資金貸付事業の実施
- (3) 日常生活自立支援事業の実施

11. 地域福祉センターの管理運営（P.26）

- (1) 施設利用の促進
- (2) 備品・用具の貸出
- (3) 施設改修の実施^新

Ⅲ. 介護サービス事業

1. 居宅介護支援事業（P.27～）

- (1) 介護保険-居宅介護支援事業の実施

2. 通所介護事業（P.28～）

- (1) 介護保険-通所介護事業の実施
- (2) 介護保険-介護予防通所介護の実施
- (3) 介護保険外サービス事業の実施
- (4) ボランティア協力（受入）の実施

3. 訪問介護事業 (P.31~)

- (1) 介護保険-訪問介護事業の実施
- (2) 介護保険-介護予防訪問介護の実施
- (3) 障がい者総合支援-居宅介護事業の実施
- (4) 障がい者総合支援-移動支援事業の実施
- (5) 生活支援訪問事業の実施
- (6) 介護保険外サービス事業の実施

▶補足／各種地域福祉事業の財源

1. 共同募金

◇一般配分金

- ❖社協だより発行 (P.11)
- ❖福祉活動員協議会活動の支援 (P.15)
- ❖夏のボランティア体験事業 (P.19)
- ❖福祉ボランティアグループ活動支援 (P.23)

◇特別配分金

- ❖外出支援活動の検討 (P.14)
- ❖地区福祉活動の支援 (P.18)

◇歳末たすけあい配分金

- ❖社協だより発行 (P.11)
- ❖ふれあい・いきいきサロン活動の推進 (P.16)
- ❖夏季一斉友愛訪問活動 (P.18)
- ❖年末大掃除おたすけサービス (P.18)
- ❖福祉映画会の開催 (P.21)
- ❖障がい者作品展の開催 (P.21)
- ❖福祉当事者団体活動の支援 (P.23)

2. ほほえみ基金

- ❖社協だより発行 (P.11)
- ❖早島の匠・ミニギャラリー (P.12)
- ❖福祉活動員協議会活動の支援 (P.15)
- ❖ふれあい・いきいきサロン活動の推進 (P.16)

3. 地域福祉活動基金

- ❖ふれあい・いきいきサロン活動の推進 (P.16)

早島町社会福祉協議会 平成28年度事業総括

▶本会の基本理念

お互いが支えあい 安心して 幸せに暮らせる 住みよい地域をつくります

▶本会の経営理念

本会役職員は、基本理念に則り地域福祉事業の推進と介護保険事業の充実・発展を図るとともに、安定した法人運営に心がけてまいります。

▶本会の基本姿勢

高齢化の進展と制度の変革に適切に対応していくため、地域福祉事業と介護保険事業の連携のとれた法人運営を行ってまいります。

地域福祉事業では、平成27年度スタートの「地域福祉活動計画」が2年目を迎えます。9つの活動目標への取り組み状況を点検評価していくとともに、生活支援サービスの輪が着実に広がっていくよう、関係団体・行政との連携強化や、生活支援サービスの担い手の育成に努めてまいります。

介護保険事業では、27年度からの第6期介護保険制度による介護報酬の減額に対応するため収支バランスの改善に努めていますが、30年度からの第7期制度では更に厳しい介護保険事業環境になると予測されています。このため、早島町と連携して新たな介護予防・日常生活支援総合事業に備えるとともに、利用者本位に立った良質で安心感のある介護サービスの提供により、安定した事業経営をめざします。

さらに、社会福祉法の改正により社会福祉法人の地域貢献がより強く求められる中、一層の法人経営の安定を図る必要があるため、職員一人ひとりが無駄を省き足元を固め安定した法人運営に努めてまいります。

(平成28年度事業計画書より抜粋)

■ 社協・事務局重点項目（重点目標）及び達成度

事務局重点項目（重点目標）	達成度
<p>1) 地域福祉活動計画に基づく福祉活動・事業の推進</p> <p>『はやしまほっとプラン』の2年目の事業活動として、福祉有償運送事業の実施や外出時の付き添い、サロン等の地域行事への移動のあり方の検討を進める。</p> <p>また、ゴミ出しに加え、買い物支援や家事援助等の『住民協働の生活支援活動』の検討や相談対応等の体制づくりに向け、行政や関係団体との協議を進めるとともに、計画の進捗状況を積極的に発信し、活動推進への更なる住民参画を働きかける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「サロン等送迎活動」の活動検討と試行を実施。住民運転ボランティアの協力を得て、本会へ登録するサロン活動と給食サービス活動参加者の会場までの送迎活動を具体化した。 「生活支援サポーター養成事業」について、早島町との展望や内容調整に留まり、受託契約が整わず実施ができなかった。 ホームページ改定後の運用開始やFacebook開設により、計画に付随する本会や町民福祉活動を積極的に発信した。また、職員が地区へ出向き、情報発信やニーズ把握を行うアウトリーチ活動に努めた。(C)
<p>2) 事務局業務の再整理による業務体制の見直し</p> <p>『はやしまほっとプラン』の策定により増大した地域福祉業務と、従来からの法人運営、施設管理等の総務、経理事務や労務管理、地域福祉推進の業務を再整理し、現員体制での円滑な業務推進に向けた事務整理や分担の見直しを行う。</p> <p>また、法人運営や事業推進の基本となる規程類の再整理を行うとともに、総務業務の効率化に向けた課題整理を行い、次年度以降の体制整備の方向性を明確化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉業務の分担化と総務や経理業務の事務整理を行った。特に後者について、経済産業省の補助金を活用し、より効率的な業務遂行を可能とする人事管理システムの導入と給与システムの入替えの目処が付いた。 玄関ホール付近の有効活用と事務所拡張を目的とした地域福祉センター第1次改修を実施。次年度以降の機能拡張に備えた。 社会福祉法人改革を主とした法改正に伴い、定款変更や評議員選任解任委員会の設置等、法人運営体制の改変を行った。 近年の社会情勢に合わせ、コンサルティング会社の協力助言を得ながら、給与規程の見直しや就業規則等の規程類の改定や整備を行った。(A)

<達成度基準>

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

■介護事業部 セクション別重点項目（重点目標）及び達成度

	介護事業部重点項目（重点目標）	達成度
居宅介護支援	<p>1) 地域包括ケアや地域福祉推進への積極的な参画 地域福祉の推進を使命とする社会福祉協議会の事業所として、早島町が進める包括ケア構築の一助となれるよう、同システム協議や研修、事業推進に主体的に参画する。</p> <p>また、地域福祉活動への参加による介護（福祉）情報発信や事務局が進める住民協働の生活支援活動の試行協議への参画、利用者の生活支援や生きがいづくり、社会参加の促進に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早島町が進める包括ケアシステム構築に向け、包括ケア懇話会や認知症高齢者の見守り体制づくりの関係協議や介護支援専門員の研修へ積極的に参画した。 ・サロン活動等の地区の行事へ出向き、健康体操プログラムの提供や相談対応、情報収集を積極的に行った。 ・個別ケース援助について、地区の民生委員や福祉活動員等の関係づくりに努め、生活支援に必要な情報共有を行った。また、新設の福祉有償運送事業や地域活動を活用し、継続して利用者の社会参加誘導を図った。 (B)
	<p>2) ケアマネジメント業務の標準化と援助に係る負担の軽減 今年度から始まる「介護支援専門員実習受入れ」に備え、引き続き内部の共通業務の標準化作業を進め、事務作業の効率化を図るなど、円滑な業務遂行に向けた業務整理を行う。</p> <p>また、介護支援専門員間での相談や調整業務の補完を進めるとともに、職場内での事例検討や職場外での研修や助言を得る機会の確保に努め、個々の援助に係る精神的な負担の軽減を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「介護支援専門員実習受入れ」の円滑な受入実施は終えたが、共通業務の標準化による業務の効率化について、支援経過記録表現の統一化とシステムへの反映に務めたが、システムへの反映対応は次年度へ持ち越しとなった。 ・中堅職員の研修受講により、援助に係る助言を役割とする主任介護支援専門員を増員。内部事例検討会の開催頻度を増やし、個々に援助が停滞する事例を抽出し、援助方法の検討を続けた。毎朝のミーティングのあり方の見直しも行き、相互に援助状況を相談確認し合う風潮づくりに努めた。 (C)
	<p><運営状況総括></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規契約件数は前年度比23件減の55件。契約解除件数は前年度同様の61件。介護サービスを利用していなかった登録者にサービス利用の動きがあり、結果、月平均請求件数は4件増加し204件であった。 ・契約解除件数の内訳は、21件が永眠、18件が入所、14件が長期入院。他は軽度化（要支援）と転出等。 <p>∴平成28年度収支差引額：6,594千円（平成27年度収支差引額：6,492千円）</p>	

<達成度基準>

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

	介護事業部重点項目（重点目標）	達成度
テイクセンター	1) 職員の資質の向上と安定した事業運営 利用者の要望が多様化に対応できるように、職務基準書を活用し介護技術の標準化を図る。また、認知症介護実践者研修の受講と職場内での研修を継続し、適切なケアの提供が出来るようにする。併せてプログラムの企画や見直しを行ない利用者の満足度の向上に努め継続して利用していただけるようにする事で安定した運営を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 職務基準書の点検項目を日々の介護目標として掲げ実践に力を入れた。また、認知症介護実践者研修には4名が参加し、修了資格を取得。研修修了後には部署内で勉強会を実施し、職員全体の知識の向上に取り組めた。 プログラムの見直しは、定期的な買い物機会の提供や、手芸や工作を好まれる利用者へ創作活動を提供した。年度末には作品展を開催し少数ではあるが家族同伴で作品を見に来た人もあった。 延べ利用者数については前年度を下回ったものの、見込んだ収入は達成できた。(A)
	2) 記録作成の効率化と情報の有効活用 介護報酬の算定根拠となる介護記録や計画書の書式の見直しなどを行ない事務作業の効率化を図る。 また、基本情報の更新を行ない日々のケアや職員間・他事業所との情報共有に使い易い記録にしておく。	<ul style="list-style-type: none"> 通所介護計画書については、書式の見直しは出来なかったが、作成時のポイントをまとめた手引きを作ったため作成の標準化が図れた。基本情報の更新と介護経過については、課題が次年度へ持ち越しとなったが看護師間での情報共有の為に経過書は書式を改善し、記録時間の短縮が図れ、活用が定着した。(C)
	<運営状況総括> <ul style="list-style-type: none"> 要介護と予防をあわせた1日あたりの平均利用者数は29.5人（前年度比▲0.3人）。 昨年度定員は増やしたものの、職員の負傷や退職により人員体制が整わず35名以上の受け入れが出来ない時期があった。また、利用回数の多い利用者が複数名、入所や入院になり利用が中止になったため延べ人数は減少した。但し要支援と要介護の比率が変わり、要介護の利用者の延べ人数は増えたため介護報酬額への影響は無かった。 ∴平成28年度収支差引額：6,055千円（平成27年度収支差引額：9,336千円）	

<達成度基準>

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

	介護事業部重点項目（重点目標）	達成度
ホームヘルパーステーション	1) 事務の効率化と利用者の確保 ご利用者の希望に添った迅速かつ柔軟な対応が出来るよう、訪問前後の指示や報告方法の見直しを行う。また、ホームページや介護サービス情報公表システムの活用や、町内へのポスター掲示を行うなど、事業所の広報強化に努め、新規利用につなげていく。	<ul style="list-style-type: none"> 事務の効率化を図る為に進めた指示・報告のメール化についてスタートしたが、ヘルパーにも戸惑いがあり、移行作業が大幅に遅れてしまった。次年度に完全移行予定。 事業所の広報強化について、社協だより等の広報媒体の活用により、研修の様子や事業所の紹介を行うなど、広報強化に努めたが、直接の新規利用には繋がらなかった。 (C)
	2) 登録ヘルパーの確保と育成・専門知識の向上 利用者のニーズに答えられるよう登録ヘルパーの確保に努める。また、現在深刻化している認知症の方への対応と、少しずつ利用が増えてきている障がい者支援の理解を深めていく為に、今後も内部・外部研修への積極的な参加が出来るよう体制を整えていく。	<ul style="list-style-type: none"> 登録ヘルパーを新たに2名確保したが、登録ヘルパーの稼働活動時間が伸び悩み、退職者も2名発生し、依然として体制強化が課題である。 外部研修については、登録ヘルパーの稼働状況もその都度変化し、常勤職員含め、訪問援助対応に時間を割かれ、外部研修への積極的な参加ができなかった。内部研修については、月次定例会の内容を工夫し、継続して現場に求められる研修を行い、知識の向上に努めた。 (C)
	〈運営状況総括〉 <ul style="list-style-type: none"> 今年度は新規契約が29件あったが、半年以内で中止・死亡・入所された方が10件あり短期利用が目立った。昨年度に比べ訪問回数が要介護、要支援合わせて273回の減少という結果になった。 障がい者総合支援は移動支援が減少になったものの居宅支援が増になった為ほぼ変化はなかった。 介護保険外サービス事業では昨年と同じく定期的な利用があった。 ∴平成28年度収支差引額：▲314千円（平成27年度収支差引額：27千円）	

〈達成度基準〉

S：目標をはるかに上回る（120%以上）

A：目標を達成し上回る結果（105%以上120%未満）

B：概ね目標どおり期待水準（95%以上105%未満）

C：目標をやや下回る（80%以上95%未満）

D：目標をかなり下回る（80%未満）

◆平成28年度事業実績

I. 会務の運営

1. 役職員による法人運営

〔1〕理事会の開催

(1) 要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、理事会6回を開催した。
- ・本会の事業計画および予算、事業報告及び決算報告、諸規程の制定及び改廃等の本会の運営において重要な案件について協議した。

(2) 実施結果

開催日／出席数	決議事項
平成28年5月25日（水） ／理事7名（9名） ／書面決議書提出者2名 ／監事2名（2名）	◇評議員の補充選任について ◇資金運用規程の一部を改正する規程について ◇職員就業規則の一部を改正する規則について ◇役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程について ◇平成28年度一般会計第1次補正予算（案）について ◇平成27年度事業実績報告について ◇平成27年度一般会計収支決算報告について ◇報告事項 ・夏のボランティア体験事業について ・基金の運用について
平成28年10月20日（木） ／理事7名（9名） ／書面決議書提出者2名 ／監事1名（2名）	◇評議員の選任について ◇平成28年度一般会計第2次補正予算（案）について ◇協議事項 ・定款の変更について（事前協議） ・社会福祉法改正の概要、スケジュール見込み ◇報告事項 ・夏のボランティア体験事業について ・住民福祉活動先進地視察研修について
平成28年11月21日（月） ／理事10名（10名） ／監事2名（2名）	◇定款の変更について ◇評議員選任・解任委員会運営細則の制定について ◇評議員選任・解任委員会委員の選任について ◇評議員選任候補者の推薦について

<p>平成29年1月20日（金） ／理事10名（10名） ／監事2名（2名）</p>	<p>◇職員給与規程の一部を改正する規程について ◇嘱託職員賃金規程の一部を改正する規程について ◇登録ヘルパー賃金規程の制定について ◇職員就業規則の一部を改正する規則について ◇継続雇用職員就業規則の一部を改正する規則について ◇育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について て ◇職員等衛生管理規則の一部を改正する規則について ◇平成28年度第3次補正予算について ◇報告事項 ・寄附金について ・基金設置規程の改正予定について ・苦情処理の状況について</p>
<p>平成29年2月1日（水） ／理事9名（10名） ／監事2名（2名）</p>	<p>◇早島町社会福祉協議会会長の選任について ◇早島町社会福祉協議会副会長の選任について ◇早島町社会福祉協議会会長・副会長の職務代理の指名について ◇早島町社会福祉協議会常務理事の指名について</p>
<p>平成29年3月22日（水） ／理事10名（10名） ／監事2名（2名）</p>	<p>◇定款細則の一部を改正する細則について ◇経理規程の一部を改正する規程について ◇評議員の費用弁償に関する規程の制定について ◇役員等の報酬等に関する規程の制定について ◇理事・評議員選任規程の一部を改正する規程について ◇旅費規程の一部を改正する規程について ◇住民会員規程の一部を改正する規程について ◇平成28年度一般会計第4次補正予算（案）について ◇平成29年度事業計画（案）について ◇平成29年度一般会計当初予算（案）について ◇報告事項 ・基金の状況について ・共同募金実績報告について ・福祉映画会について</p>

〔2〕 評議員会の開催

(1) 要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、評議員会5回を開催した。
- ・本会の事業計画および予算、事業報告及び決算報告、諸規程の制定及び改廃等の本会の運営において重要な案件について協議した。

(2) 実施結果

開催日／出席数	決議事項
<p>平成28年5月26日（木） ／評議員18名（21名）</p>	<p>◇理事の補充選任について ◇資金運用規程の一部を改正する規程について</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ◇職員就業規則の一部を改正する規則について ◇役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程について ◇平成28年度一般会計第1次補正予算（案）について ◇平成27年度事業実績報告について ◇平成27年度一般会計収支決算報告について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・夏のボランティア体験事業について ・基金の運用について
平成28年10月21日（金） ／17名（21名）	<ul style="list-style-type: none"> ◇理事の補充選任について ◇平成28年度一般会計第2次補正予算（案）について ◇協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について（事前協議） ・社会福祉法改正の概要、スケジュール見込み ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・夏のボランティア体験事業について ・住民福祉活動先進地視察研修について ・共同募金運動について
平成28年11月21日（月） ／17名（21名）	<ul style="list-style-type: none"> ◇定款の変更について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員会運営細則の制定について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・評議員選任候補者の推薦について
平成29年1月24日（火） ／19名（21名）	<ul style="list-style-type: none"> ◇理事の選任について ◇職員給与規程の一部を改正する規程について ◇嘱託職員賃金規程の一部を改正する規程について ◇登録ヘルパー賃金規程の制定について ◇職員就業規則の一部を改正する規則について ◇継続雇用職員就業規則の一部を改正する規則について ◇育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則について ◇職員等衛生管理規則の一部を改正する規則について ◇平成28年度第3次補正予算について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・寄附金について ・基金設置規程の改正予定について ・苦情処理の状況について
平成29年3月24日（金） ／15名（21名）	<ul style="list-style-type: none"> ◇定款細則の一部を改正する細則について ◇経理規程の一部を改正する規程について ◇評議員の費用弁償に関する規程の制定について ◇役員等の報酬等に関する規程の制定について ◇理事・評議員選任規程の一部を改正する規程について ◇旅費規程の一部を改正する規程について

	<ul style="list-style-type: none"> ◇住民会員規程の一部を改正する規程について ◇平成28年度一般会計第4次補正予算（案）について ◇平成29年度事業計画（案）について ◇平成29年度一般会計当初予算（案）について ◇報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・基金の状況について ・共同募金実績報告について ・福祉映画会について
--	--

〔3〕評議員選任・解任委員会の開催^新

（1）要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、評議員選任・解任委員会1回を開催した。
- ・理事会において推薦された評議員候補者について審議し、選任した。

（2）実施結果

開催日／出席数	決議事項
平成29年2月1日（水） ／委員3名	<ul style="list-style-type: none"> ◇委員長の選任について ◇評議員の選任について

〔4〕内部監査の実施

（1）要件

- ・地域福祉の推進を目的に、本会の定款に基づき、監事会1回を開催した。
- ・本会の事業実績報告書により業務執行状況の、決算書及び諸帳票により財務状況の監査を実施し、監査報告書を作成した。

（2）実施結果

開催日／出席数	決議事項
平成28年5月17日（火） ／監事2名	<ul style="list-style-type: none"> ◇平成27年度事業実績状況（報告書）の監査 ◇決算（書）及び諸帳票の監査

〔5〕役員の先進地視察研修の実施

（1）要件

- ・他市町村の住民主体の地区福祉活動先進地を視察し、本町における地区福祉活動のあり方を検討する機会とするため、住民福祉関係者と合同で先進地社協（岡山県高梁市松原地区）へ視察研修を行った。

（2）実施結果

視察日程／参加者	視察先／主な研修項目
平成28年11月18日（金） [参加者] <ul style="list-style-type: none"> ・理事：3名 ・監事：2名 ・評議員：8名 ・その他：41名 合計：54名	<ul style="list-style-type: none"> ◇高梁市社会福祉協議会及び松原地区社会福祉協議会 ・高梁市社会福祉協議会が推進する小地域福祉活動（地区社会福祉協議会活動、福祉委員活動、ご近所見守りネット事業、お助け隊派遣事業等）について ・松原地区社会福祉協議会の取り組みについて

〔6〕人事管理制度の推進^新

(1) 要件

- ・平成25年度から開始した人事管理制度の円滑な推進の為、第三者（コンサルティング会社）の助言を受けながら、人事管理制度推進検討会を4回行った。
- ・社会福祉法人改革に伴う定款変更や各種規程類の見直しを行う為、第三者（コンサルティング会社）の助言を受けながら、人事管理制度検討会4回を行った。

(2) 実施結果

◇人事管理制度推進検討会（全4回）

開催日／出席者数	協議事項
平成28年 6月 6日（月） ／6名	◇役職者の目標発表 ◇一般職員の目標設定状況
平成28年11月11日（金） ／5名	◇半期決算について ◇目標管理進捗状況について
平成28年12月 9日（月） ／6名	◇考課者研修 ・基本視点 ・事例検討 ・面接の進め方
平成29年 2月21日（火） ／4名	◇人事評価集計結果の調整

◇人事管理制度検討会（4回）

開催日／出席者数	協議事項
平成28年 9月 7日（水）	◇正規職員給料表のベースアップについて ◇賞与支給率のベースアップについて ◇前歴換算年数について ◇嘱託職員給料表のベースアップについて ◇継続雇用職員の給料・賞与について
平成28年10月14日（金）	◇正職員給料表の改定について ◇嘱託職員賃金規程の改定について ◇継続雇用職員就業規則の改定について ◇登録ヘルパー賃金について ◇賃金改定に伴う処遇改善加算一時金試算について ◇社会福祉充実残額について
平成28年11月11日（金）	◇職員給与規程（別表）の改正について ◇嘱託職員賃金規定（別表）の改正について ◇継続雇用職員就業規則の改正について ◇登録ヘルパー賃金規程の創設について ◇育児・介護休業等に関する規則の改正について ◇衛生管理規則の改正について
平成28年12月 9日（金）	◇就業規則について ◇経理規定の改正について

Ⅱ. 地域福祉事業

1. 広報事業活動の推進

〔1〕社協だより発行の発行

(1) 要件

- ・町民に対する社協活動や住民福祉活動等の情報提供手段として、広報誌「はやしま社協だより」を年4回発行。

(2) 発行実績

- ◇第101号(夏号) 平成28年 6月下旬発行(5,000部)
- ◇第102号(秋号) 平成28年10月下旬発行(5,000部)
- ◇第103号(新春号) 平成28年12月下旬発行(5,000部)
- ◇第104号(春号) 平成29年 3月下旬発行(5,000部)

〔2〕ホームページによる福祉情報の発信^①

(1) 要件

- ・地域福祉活動計画(ほっとプラン)に基づき、町内の福祉活動や本会の事業活動を効果的に発信するため、前年度から引き続き本会ホームページの改定作業を行う。
- ・内部での情報更新の仕組みを見直し、更新しやすいプログラム導入と役割分担により円滑な情報発信体制を構築する。
- ・町内の福祉活動や本会の事業活動をリアルタイムに発信するため、Facebookを開設する。

(2) 実施結果

①広報媒体の運用改善

開催日	行事名/場所
平成28年4月28日(木)	ホームページリニューアル
平成28年6月27日(月)	Facebook 開設

②Facebook 年間投稿記事数

発信部署	発信件数
事務局	41件
居宅介護支援センター	3件
デイサービスセンター	6件
ホームヘルパーステーション	1件
	合計51件

〔3〕地域福祉活動計画の推進状況の周知

(1) 要件

- ・地域住民や福祉関係団体・機関への地域福祉活動計画(ほっとプラン)内容の周知や活動参画を求めることを目的に計画内容や進捗状況の説明を行う。

(2) 実施結果

開催日	行事名/場所
平成28年 4月13日(水)	福祉活動員新任研修会/オアシス早島
平成28年 4月20日(金)	長津・畑岡サロン立ち上げ準備会/いぶき荘

平成28年 4月20日(金)	ふれあいサロン樽島／樽島公民館
平成28年 4月28日(木)	早島町福祉活動員協議会総会／オアシス早島
平成28年 5月10日(火)	自治会行政連絡会議／早島町役場
平成28年 9月23日(金)	イトーピア早島サロン立上げ準備会／イトーピア公民館
平成28年11月18日(金)	住民福祉活動視察研修／高梁市
平成29年 1月23日(月)	早島町民生児童委員協議会／早島町役場
平成29年 3月29日(水)	サロン矢尾立ち上げ準備会／矢尾公民館

〔4〕早島の匠ミニギャラリーの開催

(1) 要件

- ・地域福祉センターオアシス早島1階ロビーを活用し、町内住民やグループによるミニ作品展を開催し、一般住民の来館促進を図り、センター機能の周知を行う。

(2) 開催実績

区分	ジャンル	作者(出展者)	作品展示期間
個人	写真	船越 真澄	平成28年 4月22日～6月 1日
団体	彫刻	若宮彫刻教室	平成28年 6月 2日～6月30日
個人	木工品他	宮木・安藤・磯山	平成28年 8月18日～9月16日
団体	塗り絵他	早島町デイサービスセンター	平成29年 3月27日～4月24日

2. 会費・寄付・募金の収受

〔1〕住民会員・会費の募集

(1) 要件

- ・社会福祉に関心を有し、本会の趣旨に賛同した個人又は団体等の会員を募るものである。本年度の結果は下記のとおりとなった。

(2) 実施結果

区分	会員数	□数	金額
賛助会費・団体	33件	1□	66,000円
合計	33人	1□	66,000円

〔2〕一般寄付等の受納

(1) 要件

- ・一般寄付・満中陰志を受納し、その寄附金を地域福祉推進のための事業を実施するほほえみ基金事業の原資となる基金へ積立てを行った。
- ・一般寄付において、元利用者の相続財産管理人から300万円の寄付がある。

(2) 寄付金実績

区分	件数	金額
一般寄付	3件	3,012,799円
満中陰志	26件	635,000円
合計	29件	3,647,799円

〔3〕共同募金運動（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金）の推進

（※岡山県共同募金会早島町共同募金委員会事務）

（1）要件

- ・地域福祉の推進を目的とし、「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに共同募金の役割や使い道の周知を図り、町民一人ひとりに募金活動を通じて「思いやりの心」を掘り起こすとともに、「福祉のまちづくり」に参加できる仕組みである。また、共同募金の適正かつ効果的な助成により、地域課題の発見や新たな支え合いの構築などを支援する。

（2）実施結果

①赤い羽根共同募金実績

募金種別	募金額内訳	前年度比
戸別募金	1,084,718円	▲4,760円
街頭募金	8,534円	▲2,242円
学校募金	47,467円	15,043円
個人募金	8,509円	▲43,991円
法人募金	323,634円	16,738円
イベント募金	24,261円	▲7,939円
職域募金	112,347円	▲4,608円
その他の募金	32,180円	▲46円
通帳利息	97円	4円
	1,641,747円	▲31,801円

②歳末たすけあい募金実績

募金種別	募金額内訳	前年度比
戸別募金	982,057円	▲3,922円
個人募金	30,355円	22,855円
その他の募金	10,589円	▲19,411円
通帳利息	32円	4円
	1,023,033円	▲474円

③共同募金運動推進活動

開催日	行事名	募金実績
平成28年 9月16日(金)	早島中学校街頭募金	14,696円
平成28年10月 3日(月)	早島駅前街頭募金	1,897円
平成28年11月 6日(日)	いきいき広場街頭募金	6,637円
平成28年11月 6日(日)	いきいき広場イベント募金	17,261円

※早島中学校街頭募金は、上記（2）の①では学校募金へ計上。

3. 住民参画型生活支援活動の検討

〔1〕外出支援活動の検討^新

(1) 要件

- ・地域福祉活動計画（ほっとプラン）に基づき、平成27年度末から開始した町内の高齢者や障がい者の社会参加の促進を目的とした外出支援活動の検討を継続実施。
- ・福祉有償運送事業の実施状況の共有を行う。
- ・運転ボランティア団体との検討及び協働で、サロン活動や給食サービス活動参加者の送迎活動を本格実施した。

(2) 外出支援活動検討会の開催

開催日	主な検討事項
平成28年 4月 6日（火）	・福祉有償運送事業の概要（利用登録等手続き）
平成28年 5月10日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成28年 6月14日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況及び福祉車両の改造
平成28年 7月12日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況と情報共有
平成28年 9月13日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成28年10月13日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況と県ボランティア交流会等
平成28年11月 8日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況と及び福祉車両の増車検討
平成28年12月13日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 1月10日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 2月14日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動
平成29年 3月14日（火）	・福祉有償運送事業の実施状況とサロン等送迎活動

(3) サロン等送迎活動実績

- 実利用団体数； 5団体（サロン；2団体・給食サービス；3団体）
- 延べ運行回数； 46回
- 延べ利用者数；103名

〔2〕生活支援活動の検討

(1) 要件

- ・地域福祉活動計画（ほっとプラン）に基づき、町域での「ゴミ出し」について、町シルバー人材センター会員の協力を得て、有償活動（100円）の試行継続。同センター就労開拓委員会で、每次活動状況の共有を行う。
- ・上記とは別に、地区内の助けあい活動として、ゴミ出し支援を無償で行う為、担い手の調整を行う。

(2) 町域におけるゴミ出し試行活動実績

- 実利用者数 5名
- 延べ支援回数 230回

(3) 地区におけるゴミ出し試行活動実績

- 実利用者数 5名

〔3〕生活支援サポーターの養成(新)

(1) 要件

- ・早島町からの受託事業で、町内の生活支援活動を担う人材養成を行う。

(2) 実施結果

- ・早島町役場の委託準備が整わず、実施に至らず。

4. 福祉活動員活動の支援

〔1〕福祉活動員協議会活動の支援

(1) 要件

- ・各自治会町内会から選出された「福祉活動員」79名で組織する「福祉活動員協議会」の事務局として、福祉活動員の活動支援を行った。
- ・定例会を全体研修月以外に7回開催。各地区の福祉活動員の活動状況確認や見守り新鮮情報の回覧依頼、ボランティア活動への協力呼びかけを行った。また、援助活動に役立つ福祉知識や手法の提供を目的としたミニ講座を引き続き開催した。
- ・地域包括ケア推進に向け、その主要な立場に有る介護支援専門員と民生委員との意見交換の場を設けた。

(2) 定例会等開催実績

開催日		主な内容等（研修テーマ）
平成28年 4月13日（水）	新任研修	社協の組織活動と福祉活動員の役割説明
平成28年 4月28日（木）	総会	活動計画・予算の確認、役員を選任
平成28年 5月23日（月）	定例会	民生委員との意見交換（福祉マップ作成等）
平成28年 6月～	実践活動	夏季一斉友愛訪問活動（70歳以上高齢者）
平成28年 6月23日（木）	定例会	熱中症予防
平成28年 7月28日（木）	定例会	消費生活詐欺対策
平成28年 8月25日（木）	定例会	介護支援専門員との意見交換会
平成28年 9月15日（木）	定例会	身近な介護技術
平成28年10月19日（水）	交流会	グラウンドゴルフ交流会
平成28年11月18日（金）	視察研修	高橋市松原地区（岡山県）の活動
平成28年12月～	実践活動	年末大掃除活動（75歳以上高齢者世帯等）
平成29年 1月26日（木）	定例会	身近なレクリエーション
平成29年 2月23日（木）	全体研修	いざという時の救急法
平成29年 3月16日（木）	定例会	次年度活動計画の協議、引き継ぎ内容確認等

5. 地区福祉活動の推進

〔1〕高齢者給食サービス活動の推進

(1) 要件

- ・独居や高齢者世帯、障がい者等を対象として、給食ボランティアグループがバランスのとれた食事とられあい交流の場を提供する。
- ・食材費等の助成や、活動を支援するためのアドバイスを行う。
- ・食中毒の防止を目的に、研修会の実施や食品衛生管理指導（チェック表の運用、衛生用品の支給）を継続して行う。

(2) 活動実績

団体名	利用者数	提供者数	延実施回数	延利用者数	延提供者数
クローバー	10	5	19	166	80
コスモス	30	11	20	466	192
スプリング	22	8	19	343	132
たんぽぽ	17	9	11	132	91
マスカット	18	6	11	170	61
ひまわり会	17	9	11	209	98
スマイル若宮	30	32	22	590	207
市場撫子の会	26	8	11	232	84
合計：8団体	170	88	124	2,308	945

(3) 連絡会等開催実績

連絡会名	給食ボランティア連絡協議会（食品衛生研修）
開催年月日	平成28年8月26日（金）
開催場所	地域福祉センター「オアシス早島」2階会議室・調理室
参加者	22名（8グループ）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・長生き&介護予防のために「食」を見直す 株式会社明治 西日本支社コミュニケーション課食育担当 菊池 美香 氏 ・事務連絡（助成金手続き、衛生用品の配布等について説明）

〔2〕ふれあい・いきいきサロン活動の推進

(1) 要件

- ・他者との交流が少なく、家に閉じこもりがちな高齢者等の不安や悩みの解消を図り、気軽にふれあい交流や仲間づくりができる場を提供する活動の支援を行う。
- ・毎月1回開催の場合は年間2万円、隔月開催の場合は年間1万円、奨励金を交付。交付要綱に基づき、21団体に奨励金の交付を行い、活動助言を行う。
- ・新たに金田地区、長津（畑岡）地区、イトーピア地区にサロン活動の立ち上げを支援する。

(2) サロン活動団体（合計21団体）

サロン名	開催場所	対象地域	延べ利用者数	延べ協力者数	実施回数	活動内容
四つ葉会前潟	前潟公民館	前潟・下前潟	136	169	12	茶話会、季節行事、運動、遊び、講話
しゃべろうかい	宮崎公民館	宮崎	112	24	12	茶話会、運動、創作活動、催し等
中山ふれあいサロン さつき会	中山集会所	中山	106	20	11	茶話会、運動、遊び、講話、季節行事、催し、創作活動
いきいきサロン市場	さつき荘	市場	215	96	11	茶話会、遊び、運動、講話、催し等
弁天井戸端喫茶	弁才天公民館	弁才天	79	49	10	茶話会、遊び、季節行事、講話

サロン・ひだまり	備南台 公民館	備南台	180	603	80	茶話会、遊び、小旅行、 部会活動
なしず会	無津公民館	無津	87	9	11	茶話会、季節行事、食事会、 奉仕活動
はまぎくの会	個人宅	若宮	35	24	10	茶話会、イベント、食事会
日笠山さくら会	日笠山 公民館	日笠山	208	48	6	茶話会、季節行事、催し
喫茶とよく	頓行公民館	頓行	185	78	11	茶話会、遊び、運動、催し、 食事会、創作活動
いきいきサロン三軒地	三軒地 公民館	三軒地	97	36	13	茶話会、創作活動、講話、 食事会
塩津いきいきサロン	塩津公民館	塩津	40	2	2	茶話会、運動、季節行事
サロン市場健康促進の会	床田遊園地 市場公民館	市場	112	35	14	茶話会、運動、講話、 季節行事
サロン若わか会	大谷荘	若宮	83	39	20	茶話会、運動、講話、催し
いきいきサロン久々原	久々原 公民館	久々原	58	21	6	茶話会、季節行事、講話、 創作活動
片田ふれあいサロン	片田公民館	片田	261	66	12	茶話会、遊び、講話、運動
喜楽亭	大谷荘	若宮	660	336	10	遊び、運動、講話、軽食喫 茶、催し
ふれあいサロン樽島	樽島公民館	樽島	210	105	12	茶話会、体操、講話、催し
金田いきいきサロンにし	西コミュニ ティハウス	金田	192	162	10	茶話会、運動、遊び、 創作活動、季節行事
長津・畑岡ほっとサロン	いぶき荘	長津・畑 岡	192	91	10	茶話会、運動、講話、催し、 創作活動
イトーピア早島サロン	イトーピア 集会所	イトー ピア	78	55	5	茶話会、運動、講話、催し、 季節行事
合 計 / 延べ利用者数 3,326人 / 延べ協力者数2,068人 / 実施回数288回						

(3) 連絡会（研修会）開催実績

①第1回／ふれあい・いきいきサロン研修会

開催年月日	平成28年8月29日（月）
開催場所	地域福祉センター「オアシス早島」2階会議室
参加者	30名（21グループ）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・新設グループ活動発表「ふれあいサロン樽島」 ・意見交換会「活動課題と対応策の検討」 ・連絡事項（100歳いきいき体操のご案内）

②第2回／ふれあい・いきいきサロン研修会

開催年月日	平成29年3月10日（金）
開催場所	地域福祉センター「オアシス早島」2階会議室・調理室
参加者	36名（18グループ）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新設活動発表「金田ふれあいサロンにじ」、「長津・畑岡ほっとサロン」 ・意見交換会「我が地区のサロン自慢」 ・事務連絡（奨励金交付手続き説明）

（4）奨励金交付実績

380,000円（21団体）

〔3〕夏季一斉友愛訪問活動の実施

（1）要件

- ・70歳以上の方が居住する世帯及び年齢や同居の有無を問わず声かけが必要な要援護者を対象に、熱中症予防啓発と地域との関係づくりを目的に、民生委員・福祉活動員の協力を得て、全地区一斉の友愛訪問を行う。

（2）活動実績

開催年月日	平成28年5月23日（月）から6月27日（月）
訪問対象者数	2,311人／28地区 ※平成28年4月1日時点で70歳以上の方
訪問活動者数	民生委員21名、福祉活動員79名
世帯実態概要	独居298名（世帯）、夫婦771名（約335世帯）
見守りの必要性	必要237名、不要2,074名

〔4〕年末大掃除おたすけサービスの実施

（1）要件

- ・75歳以上の高齢者世帯の方、または障がい者世帯の方へおたすけ員を派遣し、年末大掃除の負担軽減を図った。おたすけ員としては、民生委員・福祉活動員・地域のボランティア等多くの住民の方々に広く協力を求めた。

（2）活動実績

開催年月日	平成28年12月1日（木）から12月15日（木）
サービス実施世帯数	24世帯（高齢者世帯23件、障がい者1件）
おたすけ員協力者数	40名
おたすけ員協力者 内訳	民生委員9名、福祉活動員23名、とんかち3名、社協職員5名

〔5〕地区福祉活動の支援

（1）要件

- ・地区会合へ参加し、地区住民協働で自治会単位での福祉活動の活性化やあり方を検討した。また、その福祉活動の検討や活動に対し、助成を行った。

（2）活動実績（1地区）

①片田自治会（助成額5万円）

- ・福祉部会の開催（6月・10月・1月）
- ・夏休み子どもサロンの開催（7～8月）
- ・新年もちつき会の開催（2月）

6. 福祉啓発（教育）の推進

〔1〕夏のボランティア体験事業

（1）要件

- ・夏季休暇期間を活用して、学生（中学・高校・大学等）や地域住民の方を対象に、町内の福祉（教育）施設やボランティア団体の方々に、体験希望者の受入れの協力をいただき実施。体験終了後に、体験の振り返りを目的とした事後研修会を実施した。

（2）実施結果

①事前説明会

開催年月日	平成28年7月2日（土）
開催場所	早島中学校体育館
内 容	①ボランティア体験者のお話 岡山大学教育学部 3年 岡本 克幸 さん ②ボランティア体験における心構え・注意事項の説明
参加者	229名 ＜参加者内訳＞ 体験希望者205名、受入施設・団体関係者16名、中学校職員2名、社協職員6名

②ボランティア体験期間

体験期間	平成28年7月20日（水）から8月31日（水） ※夏季休暇期間
受入団体	14機関・団体（実受入：13機関・団体数）
協力団体	＜福祉（教育）施設＞ 計9機関 早島幼稚園／早島保育園／かんだ保育園／早島児童館／早島町地域活動支援センター／早島町デイサービスセンター／特別養護老人ホーム白亜館／早島町生涯学習課／岡山県立早島支援学校 ＜ボランティア団体＞ 計5団体 早島いぐさ手話サークル／早島要約筆記サークル‘ぺんしる’／パソボラはやしま／はやしま朗読ボランティア福来朗／はやしま本だいすきの会
体験者数	247名 ＜体験者内訳＞ 中学生174名、高校61名、大学生12名
体験案内校	11校 ＜中学校＞ 計1校 早島中学校 ＜高等学校＞ 計8校 岡山県立倉敷天城高等学校、岡山県立青陵高等学校、岡山県立倉敷中央高等学校、岡山県立倉敷南高等学校、岡山県立倉敷商業高等学校、私立倉敷翠松高等学校、私立倉敷高等学校、私立ノートルダム清心学園・清心女子高等学校 ＜短期大学・大学＞ 計2校 川崎医療福祉大学、中国学園大学・中国短期大学

③事後研修会

開催年月日	平成28年8月19日（金）
開催場所	早島中学校ランチルーム
内 容	体験の振り返り（グループワーク）、ボランティアかるた作成
参加者	199名 <参加者内訳> 体験者183名、受入施設・団体関係者8名、中学校職員2名、社協職員6名

〔2〕福祉教育への協力支援

（1）要件

- ・早島小学校から要請を受け、早島支援学校生徒との交流に向け、その導入として4年生を対象に体験教室を実施した。

（2）実施結果

開催年月日	平成28年6月8日（水）
開催場所	早島小学校体育館
内 容	車イスの基本操作の説明や体験、当事者の方のお話
参加者	144名 <参加者内訳> 小学4年生136名、身体障がい者福祉協会役員1名、小学校教員4名、社協職員3名

〔3〕コミュニケーション麻雀普及事業

（1）要件

- ・多人数が楽しめ仲間づくりや介護予防活動に役立つ『コミュニケーション麻雀』の普及と新たな地域活動参加者（普及員）発掘を目的に月2回『コミュニケーション麻雀を楽しむ会』（24回・353名参加）を開催した。
- ・依頼のあった団体（4団体・78名参加）へ普及員の派遣を行った。
- ・倉敷市で活動する『コミコミ麻雀を広める会』と交流、情報交換を行った。

（2）実施結果

	普及行事名等	参加者数	備 考
4月	楽しむ会（2回）	28名	定例会
5月	楽しむ会（2回）	32名	定例会
	金田いきいきサロンにじ	32名	ふれあいいきいきサロン
6月	楽しむ会（2回）	37名	定例会
	日笠山さくら会	19名	ふれあいいきいきサロン
7月	楽しむ会（2回）	33名	定例会
8月	楽しむ会（2回）	33名	定例会
	ひかりデイサービスセンター	13名	岡山市のデイサービスセンター
9月	楽しむ会（2回）	29名	定例会
10月	楽しむ会（2回）	24名	定例会
11月	楽しむ会（2回）	27名	定例会
	早島町身体障がい者福祉協会	14名	町内の福祉当事者団体

12月	楽しむ会（2回）	31名	定例会
1月	楽しむ会（2回）	27名	定例会
2月	楽しむ会（2回）	25名	定例会
	コミュニケーション麻雀交流会	33名	倉敷市の普及団体
3月	楽しむ会（2回）	27名	定例会

〔4〕障がい者作品展の開催

（1）要件

- ・国が定める「障害者週間（12月3日～9日）」に合わせ、障がい者の方の作品展を開催し、町民に対し、障がい者福祉への理解を深める機会とした。

（2）実施結果

開催年月日	平成28年12月1日（木）から12月18日（日）
開催場所	早島町町民総合会館ゆるびの舎1階ロビー
主催	早島町社会福祉協議会
共催	早島町身体障がい者福祉協会、早島つばさの会、ほのぼの会、喜楽会
出展者数	31名（37作品）

〔5〕福祉映画会の開催

（1）要件

- ・住民協働での個別ケアや福祉活動の活性化へ向けた機運をより高めていく機会として、福祉や介護・医療等の幅広い関連分野をテーマとした映画会を開催した。

（2）実施結果

開催年月日	平成29年2月4日（土）
開催場所	早島町町民総合会館「ゆるびの舎」文化ホール
主催	早島町社会福祉協議会
共催	早島町
協力団体	早島いぐさ手話サークル、はやしま朗読ボランティアグループ福来朗、早島要約筆記サークル‘ぺんしる’、パソボラはやしま、絵手紙ボランティアやまびこ、日曜大工ボランティアとんかち、運転ボランティアくるりん、給食ボランティアクローバー・コスモス・スプリング・たんぽぽ・マスカット・ひまわり会・スマイル若宮・市場撫子の会、民生児童委員協議会、福祉活動員協議会、特別非営利活動法人ふれあいネットはやしま、早島町婦人会、早島保護司会、早島町更生保護女性会
映画名	「みんなの学校」（特別支援教育）
観客数	284名（入場整理券258枚、当日発行整理券26枚） アンケート回収数（238名）

7. ボランティア活動の推進

〔1〕ボランティア活動保険の加入支援

(1) 要件

- ・ボランティア活動する方が安心して活動できるよう、事故やけが、賠償責任等について補償するボランティア活動保険（実施主体：全国社会福祉協議会、受付窓口：市町村社協）の加入促進を図る。

(2) 加入者数計：768名

◇団体加入：414名（21団体）

◇個人加入：354名 ※夏のボランティア体験活動者数を含む

〔2〕福祉ボランティアグループ活動の支援

(1) 要件

- ・福祉ボランティア団体への活動支援と活動費助成を行った。

(2) 実施結果

◆活動助成額合計：173,000円（6団体）

- ①パソボラはやしま、②早島要約筆記サークル‘ぺんしる’、③早島いぐさ手話サークル、④はやしま朗読ボランティア福来朗、⑤絵手紙ボランティアやまびこ、⑥日曜大工ボランティアとんかち

※別に、運転ボランティアくるりんへ新規立ち上げ助成金（10万円）を交付。

〔3〕ボランティア活動に関する相談・調整

(1) 要件

- ・市内の在宅生活者やボランティア団体、各種機関や組織、団体から要請を受け、年間を通じて、福祉ボランティア等の人材調整を行う。

(2) 調整件数

○個人相談（個人の生活を支援する人材の協力要請）

相談者	依頼事項等	調整内容	調整件数
高齢者・障がい者世帯	ゴミ出しの援助	ゴミ出しボランティアの調整	6件
	家屋の軽微な修繕	日曜大工ボランティアの派遣調整	4件
	地区交流活動への参加	給食サービスの利用調整	2件
	地区交流活動への参加	サロン活動の利用調整	1件
合 計			13件

○団体相談（団体や組織活動を支援する人材や作業の協力要請）

相談元（団体）	行事名、依頼事項等	調整内容	調整件数
早島小学校	授業への協力 （出前車いす体験）	指導及び車いす 使用者の参加要請	1件
県立早島支援学校	授業への協力	朗読ボランティアの 派遣調整	8件
南岡山医療センター	つくし病棟での 本の読み聞かせ	朗読ボランティアの 派遣調整	22件

地域包括支援センター	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
地区老人クラブ	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	1件
地区サロン活動グループ	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	41件
	送迎調整協力	運転ボランティアの派遣調整	8件
地区給食ボランティアグループ	プログラム企画協力	講師等ボランティアの派遣調整	2件
	送迎調整協力	運転ボランティアの派遣調整	38件
福祉当事者グループ	講座企画運営協力 (出前車いす・介助体験)	企画運営調整及び講師派遣	1件
	通常活動のプログラム企画協力	ボランティアの派遣調整	2件
合 計			125件

※本会デイサービスセンターが調整をした件数は除く。通所介護事業（P.29）参照。

〔4〕ボランティア調整機能等の検討(新)

(1) 要件

- ・町民活動支援センターとの役割分担や福祉ボランティアや他分野のボランティア等の登録調整のあり方について、町生涯学習課との情報交換や検討を進め、町内のボランティアニーズに対する円滑な調整（ボランティアコーディネート）ができるよう下地づくりを行う。

(2) 実施結果

開催年月日	平成28年6月9日（木）
開催場所	早島町中央公民館1階講座室
内 容	ボランティア人材のデータ共有のあり方の検討
参加者	NPO法人ふれあいネットはやしま（4名） 早島町生涯学習課（2名） 早島町社会福祉協議会事務局（2名）

8. 福祉団体活動の支援

〔1〕福祉当事者団体の支援

(1) 要件

- ・当事者団体への活動支援と活動費助成を行った。

(2) 実施結果

◆活動助成額合計：316,000円（3団体）

- ①早島町身体障がい者福祉協会、②早島つばさの会（知的障がい者の親の会）、③ブロンズクラブ（独居高齢者の会）

◆福祉教育助成額合計：3,000円（1団体）

- ①早島町身体障がい者福祉協会

〔2〕福祉団体の支援

(1) 要件

- ・福祉団体への活動支援と活動費助成を行った。

(2) 実施結果

◆活動助成額合計：172,000円（2団体）

- ①早島保護司会、②早島町更生保護女性会

9. 在宅福祉サービス事業の実施

〔1〕福祉有償運送事業の実施(新)

(1) 要件

- ・要介護高齢者や障がいがある方のうち、自力で公共交通機関を利用できない方を対象に、有償（タクシー料金の半額以下）で、ご自宅から目的地までの移動を「福祉車両」により送迎外出支援を行う「福祉有償運送事業」を開始した。
- ・円滑かつ安全な運行管理を行う為、運行毎次の使用車両の運行前点検と登録運転手の体調確認及びドライブレコーダーによる実際の運行映像を活用し、月次の安全運転指導や研修を行った。

(2) 利用状況等実施結果

◆実利用者数 21人（前年度比▲2人）

◆延べ運行回数 116回（前年比+31回）

※平成27年度の試行活動時の数値と比較

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	運行回数	利用料収入（円）
4月	7人	12回	17,590円
5月	10人	18回	18,352円
6月	7人	9回	15,510円
7月	5人	9回	6,976円
8月	6人	11回	9,514円
9月	3人	4回	3,942円
10月	5人	7回	4,732円
11月	7人	13回	11,520円
12月	5人	11回	8,100円
1月	2人	3回	1,618円
2月	5人	9回	5,646円
3月	7人	10回	12,714円
合計	69人	116回	116,214円

〔2〕福祉用具貸出サービスの実施

(1) 要件

- ・介護が必要な状態にある方への介護用具の貸し出しを行う。介護認定を受け、介護保険サービス内で利用できる方は、対象外とする。
- ・貸出品目にロングタイプのスロープを追加する。また、下記品目の寄贈を受ける。
車イス3台（中国地方郵便局長協会）、車イス1台（岡山ヤクルト販売株式会社）
シルバーカー3台及びポータブルトイレ（株式会社トーカイ）、吸引器2台（個人）

- ・例年どおり旅行等の一時的な外出、受診目的での車イスの短期貸出が多かった。定期利用者の昨年度の貸与件数の概ね半数の実績となった。

(2) 利用実績

①実利用者数

35名

②貸出品目と件数

介護用具名	貸出件数
車いす	39件
スロープ	8件
ポータブルトイレ	13件
歩行器	1件
シルバーカー	1件
点滴スタンド	1件
シャワーベンチ	1件
コードレスチャイム	5件

10. 福祉相談及び福祉サービスの利用援助

〔1〕福祉・生活支援相談対応の環境整備^⑨

(1) 要件

- ・地域福祉センター内への相談窓口スペースを設置し、福祉サービス利用者や福祉活動者、その他の町民からの福祉や生活支援に関する助言や調整支援を行える環境整備を行う。

(2) 対応実績

- ・玄関ホール付近の改修工事及び事務所スペースの拡張工事を行い、生活支援相談や活動協議が行える部屋及びスペースを設置した。

〔2〕生活福祉資金貸付

(1) 要件

- ・低所得者世帯の経済的自立や身体障がい者世帯の生活意欲の助長促進及び、在宅福祉、社会参加の促進のために必要な資金を貸付けるために、生活福祉資金貸付事務（実施主体：岡山県社会福祉協議会、受付窓口：市町村社協）を行った。

(2) 対応実績（平成29年3月31日現在）

貸付資金種類	相談件数	新規貸付	貸付中	償還中
総合支援資金	1件	0件	0件	0件
福祉資金	1件	0件	0件	0件
教育支援資金	0件	0件	0件	1件
不動産担保型生活資金	0件	0件	0件	0件
※旧・離職者支援資金	-	-	-	1件
合計	1件	0件	0件	3件

※総合支援金貸付の償還終了者1件。

〔3〕日常生活自立支援事業

(1) 要件

- ・在宅で生活しており、自分の判断で福祉サービスの利用や日常的な金銭管理を適切に行うことが困難な方をサポートする本事業（実施主体：岡山県社会福祉協議会）の相談業務を行った。

(2) 対応実績（平成29年3月31日現在）

援助区分	相談件数	新規契約	継続援助中	契約解除
認知症高齢者	1件	0件	0件	0件
その他の障がい者	1件	0件	0件	0件

1.1. 地域福祉センターの運営管理

〔1〕施設利用の促進

(1) 要件

- ・町内の地域福祉活動拠点として、福祉関係者を中心にセンター内の施設（4部屋、開放フロア）の貸し出しと管理運営を行った。

(2) 団体利用実績

施設名	利用回数	利用人数	平均利用人数
ボランティア室	86回	540人	6.3人
調理実習室	42回	797人	19.0人
会議室	124回	2,926人	23.6人
プレイルーム	151回	1,776人	11.8人
開放フロア	20回	132人	6.6人

(3) 個人利用実績（プレイルームのみ）

- ◆延べ利用者数：578人（小学生のみ）

〔2〕備品・用具の貸出

(1) 要件

- ・町内の地域福祉活動の活性化のため、福祉活動に役立つ備品・用具の貸し出しを行った。

(2) 利用実績

援助区分	合計	福祉関係団体	行政関係団体	その他
レクリエーション用具	26件	24件	0件	2件
機材	11件	8件	1件	2件
その他	9件	7件	1件	1件

〔3〕施設改修の実施^新

(1) 要件

- ・第1次地域福祉センター改修事業として、老朽化する施設内の空調設備や安全設備の取り替え整備を行った。また、業務拡張に伴う事務所スペースの拡張及び施設の増設を行った。

(2) 利用実績

①設備修繕

- ・空調設備の修繕（12機）
- ・熱感知器及び煙感知器の取替（14機）
- ・ガス漏れ検知器の取替（6台）

②施設改造

- ・事務所スペースの拡張
- ・多目的室の設置
- ・相談室の移設

Ⅲ. 介護サービス事業

1. 居宅介護支援事業

〔1〕介護保険-居宅介護支援事業の実施

(1) 要件

- ・利用契約を結んだ要介護状態の方に対し、ご本人やご家族の意思を尊重しながら、介護・保健・医療・福祉サービスを適切に利用することができるよう、個別の居宅サービス計画の作成や事業者等との調整を行った。
- ・サービス利用以外の時間帯にも安心した在宅生活が過ごせるよう、介護保険制度以外にも民生委員・福祉活動員との個別に情報共有を行うとともに、住民による生活支援活動試行への積極的な誘導を図った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規契約利用者：55件（前年度比▲23件）
- ◆年間契約解除利用者：60件（前年度比±0件）
- ◆月間平均請求件数：204件（前年度比+4件）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	件数	収入(円)
4月	194件	2,991,070円
5月	200件	3,075,500円
6月	202件	3,102,010円
7月	199件	3,043,640円
8月	204件	3,122,960円
9月	209件	3,220,610円
10月	208件	3,185,860円
11月	211件	3,218,900円
12月	215件	3,297,910円
1月	204件	3,115,290円
2月	204件	3,129,180円
3月	203件	3,127,760円
合計	2,453件	37,630,690円

2. 通所介護事業

〔1〕介護保険-通所介護事業の実施

(1) 要件

- ・通所介護サービスの利用により、介護が必要な高齢者の身心の機能の悪化を防止するとともに、利用者が以前と変わらず自宅で生活でき、趣味活動や人との交流のある生活を維持できるよう支援する。
- ・介護をしている家族の心身の負担を軽減する。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者：10人（前年度比▲5人）
- ◆年間延べ利用者数：8,652人（前年度比+432人）

(3) 利用状況及び収入の推移（要介護1～5の利用者）

サービス月	開所日数	実利用者数	延利用者数	1日平均利用者数	収入(円)
4月	26日	59人	662人	25.5人	5,139,070円
5月	26日	63人	736	28.5人	5,693,280円
6月	26日	68人	756	29.1人	5,823,840円
7月	26日	68人	771	29.7人	6,022,440円
8月	27日	67人	779	28.9人	5,976,340円
9月	26日	67人	729	28.0人	5,766,450円
10月	26日	65人	679	26.1人	5,424,670円
11月	26日	69人	741	28.5人	6,008,130円
12月	24日	70人	685	25.4人	5,552,280円
1月	24日	63人	666	25.6人	5,437,770円
2月	24日	65人	691	28.8人	5,713,050円
3月	27日	66人	757	28.0人	6,179,090円
合計	313日	790人	8,652人	27.6人	68,736,410円

※1日平均人数は、小数点第2位、四捨五入。

〔2〕介護保険-介護予防通所介護事業の実施

(1) 要件

- ・介護予防通所介護サービスの利用により、要介護状態になることを予防し、心身ともに自立した生活を維持できるよう支援する。
- ・高齢者を支える家族の生活を支援する。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者：4人（前年度比+1人）
- ◆年間延べ利用者数：591人（前年度比▲493人）

(3) 利用状況及び収入の推移（要支援1～2の利用者）

サービス月	開所日数	実利用者数	延利用者数	1日平均利用者数	収入(円)
4月	26日	10人	68人	2.6人	309,160円
5月	26日	9人	61人	2.3人	270,880円
6月	26日	8人	53人	2.0人	251,010円

7月	26日	9人	56人	2.2人	270,880円
8月	27日	8人	48人	1.8人	232,600円
9月	26日	8人	50人	1.9人	232,600円
10月	26日	8人	48人	1.8人	232,600円
11月	26日	8人	39人	1.5人	232,600円
12月	24日	6人	31人	1.1人	156,040円
1月	24日	8人	42人	1.6人	232,600円
2月	24日	8人	44人	1.8人	232,600円
3月	27日	8人	51人	1.9人	251,010円
合計	313日	81人	591人	1.9人	2,904,580円

※1日平均人数は、小数点第2位、四捨五入。

〔3〕介護保険外サービス事業の実施

(1) 要件

- ・利用登録者を対象に、社会参加の促進と生き甲斐づくりを目的に、介護保険外の事業として年1回の日帰り旅行の実施と、入院・入所中の方の短時間のデイ利用の受け入れ及び他事業所利用中の要支援者の入浴サービスを行った。

(2) 活動実績

①日帰り旅行

開催年月日	平成28年10月23日(日)
行き先	笠岡ベイファーム(笠岡市)、嫁いらず観音(井原市)
参加者	利用者27名・家族5名・ボランティア6名・職員20名

②保険外デイサービス

延べ利用者数3名(実利用者数1名)

〔4〕ボランティア協力(受入)

(1) 要件

- ・演芸ボランティアを始め、季節行事や日常的プログラム支援としてボランティア受け入れをし、デイサービスで過ごす時間の充実を図る。
- ・ボランティア受入により、住民と利用者との交流の場としての役割を担う。

(2) 実施結果

団体での新規協力は1団体。

◇ボランティア来館数

月	プログラム提供		行事補助(延べ人数)
	個人活動	団体数	
4月	1人	4団体	
5月	1人	5団体	
6月	1人	2団体	
7月	13人	4団体	夏祭り(23人)
8月	4人	2団体	
9月	1人	6団体	

10月	1人	4団体	日帰旅行（6人）
11月	1人	4団体	
12月	2人	5団体	
1月	0人	7団体	
2月	2人	6団体	餅つき（24人）
3月	2人	4団体	
合計	29人	53団体	（52人）

◇個人ボランティアの活動内容（有償の活動は除く）

活動内容	活動人数
アコーディオン演奏	1名
ダンス	4名
話し相手	1名
傘踊りとカラオケ	3名
季節のイベント補助・利用者の付き添い	複数名

◇団体ボランティアの活動内容（有償の活動団体は除く）

団体名	活動内容（今年度活動回数）
絵手紙ボランティアやまびこ	絵手紙教室の開催（5回）
じゃがいもの会	踊りと歌（1回）
多間会	餅つき大会の物品借用（1回）
日曜大工ボランティアとんかち	餅つき補助（5日間）
運転ボランティアくるりん ◎	餅つき補助（5日間）
ダンディボーイズと歌姫たち・若わか会	コーラスとフラダンス（2回）
早島オカリナ倶楽部	オカリナ演奏（1回）
早島鬼面作りの会	節分に鬼装束で来館（1回）
早島日本舞踊子供教室・若竹会	踊り（1回）
フラ・さつき	フラダンス（3回）
心光寺アロハフラ	フラダンス（1回）
ほのぼの会	踊りと歌（6回）
はやしま本だいすきの会	朗読会（1回）
ねねの会	三味線演奏と歌（2回）
野の花の会	創作（1回）
舞民踊同好会	踊りと歌（2回）
早島要約筆記サークル‘ぺんしる’	OHPを使った俳句の紹介（10回）
はやしま朗読ボランティア福来朗	対面朗読（8回） 朗読会（1回） 行事補助（4日間）
伊つき座	芝居（1回）
音楽療法研究会	音楽療法（1回）
日本訪問歯科協会 原歯科医院	お口の健康相談会（4日間）

※◎は新規協力団体

3. 訪問介護事業

〔1〕介護保険-訪問介護事業の実施

(1) 要件

- ・要介護状態になっても、利用者の望む暮らしができるよう、訪問により心身の状況に応じた身体介護（入浴、排泄、食事の援助等）や生活援助（調理、掃除、買い物等）、日常生活全般の援助を行った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 18件（昨年度比▲10件）
- ◆年間延べ利用者数： 598人（昨年度比▲23人）
- ◆年間延べ訪問回数： 6,229回（昨年比▲273回）

(3) 利用状況及び収入の推移（要介護1～5の利用者）

サビ入月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収入
4月	46人	592回	542.95時間	1,801,580円
5月	50人	665回	602.00時間	2,070,240円
6月	49人	594回	569.75時間	1,851,360円
7月	50人	592回	573.78時間	1,910,980円
8月	46人	542回	538.58時間	1,727,560円
9月	49人	582回	579.08時間	1,935,620円
10月	49人	575回	566.33時間	1,846,770円
11月	50人	594回	578.00時間	1,785,210円
12月	56人	641回	603.50時間	1,987,070円
1月	55人	567回	541.00時間	1,698,120円
2月	48人	512回	480.75時間	1,522,580円
3月	50人	581回	538.25時間	1,722,940円
合計	598人	7,037回	6,713.97時間	21,860,020円

〔2〕介護保険-介護予防訪問介護事業の実施

(1) 要件

- ・要支援状態になっても、生活機能の低下や重度化を防ぎ、自分らしい生活が実現できるように支援を行う。

(2) 利用者状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 9件（昨年度比+1件）
- ◆年間延べ利用者数： 276人（昨年度比▲32人）
- ◆年間延べ訪問回数： 1,730回（昨年度比▲187回）

(3) 利用状況及び収入の推移（要支援1～2の利用者）

サビ入月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収入
4月	24人	157回	138.50時間	505,890円
5月	21人	139回	121.50時間	442,610円
6月	20人	141回	124.50時間	418,140円
7月	20人	139回	122.25時間	418,140円
8月	20人	128回	110.00時間	405,910円
9月	21人	132回	114.50時間	420,250円
10月	23人	138回	124.75時間	459,060円

11月	23人	143回	123.25時間	456,960円
12月	25人	144回	123.25時間	467,010円
1月	25人	145回	125.25時間	489,390円
2月	26人	155回	135.25時間	508,030円
3月	28人	169回	139.75時間	530,390円
合計	276人	1,730回	1,502.75時間	5,521,780円

〔3〕介護保険外サービス事業の実施

(1) 要件

- ・介護保険制度適用外で、日常生活に援助が必要とする方に、介護保険制度を同様のサービス（家事援助、身体介護）に加え、制度では行えないサービス（見守りを兼ねた話し相手等）を行い、安心して日常生活を営む事が出来るよう援助を行った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 1件（昨年度比▲ 6件）
- ◆年間延べ利用者数： 79人（昨年度比+21人）
- ◆年間延べ訪問回数： 139回（昨年度比+10回）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収入
4月	6人	10回	7.0時間	18,656円
5月	5人	10回	7.5時間	47,245円
6月	7人	12回	11.0時間	30,089円
7月	5人	9回	6.5時間	17,358円
8月	7人	10回	10.0時間	28,250円
9月	7人	11回	7.5時間	19,954円
10月	8人	13回	13.5時間	38,336円
11月	6人	10回	8.5時間	22,141円
12月	8人	12回	8.0時間	22,742円
1月	5人	12回	8.0時間	21,252円
2月	7人	15回	12.0時間	32,241円
3月	8人	15回	16.5時間	41,815円
合計	79人	139回	116.0時間	340,079円

〔4〕生活支援訪問事業の実施

(1) 要件

- ・生活支援を必要とし、役場より生活支援サービス決定された方に、安心して日常生活を営む事が出来るように、その方に必要に家事援助を行った。

(2) 利用者状況等実施結果

- ◆年間新規利用者：0件（昨年度比0件）
- ◆年間延べ利用者数：10人（昨年度比▲2回）
- ◆年間延べ訪問回数:41回

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間	収入
4月	1人	5回	5.0時間	7,500円
5月	1人	4回	4.0時間	6,000円
6月	1人	4回	4.0時間	6,000円
7月	1人	5回	5.0時間	7,500円
8月	1人	4回	4.0時間	6,000円
9月	1人	5回	5.0時間	7,500円
10月	1人	4回	4.0時間	6,000円
11月	1人	4回	4.0時間	6,000円
12月	1人	4回	4.0時間	6,000円
1月	1人	2回	2.0時間	3,000円
2月	0人	0回	0時間	0円
3月	0人	0回	0時間	0円
合計	10人	41回	41.0	61,500円

〔5〕障がい者総合支援-居宅介護事業の実施

(1) 要件

- ・総合支援法の趣旨に沿って、住み慣れた地域で安心して自立した日常生活ができるよう、障がいの特性・心身の状態に配慮しながら身体介護・家事援助・通院介助等の日常生活全般の援助を行った。

(2) 利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 1件（昨年度比± 0件）
- ◆年間延べ利用者数： 72人（昨年度比+31人）
- ◆年間延べ訪問回数： 764回（昨年度比+30回）

(3) 利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間（時間）				収入
			身体	知的	精神	合計	
4月	6人	66回	6.5	61.5	15.5	83.0	205,470円
5月	6人	70回	7.5	63.0	19.5	90.0	218,850円
6月	6人	73回	21.0	60.5	4.0	85.5	207,990円
7月	6人	77回	22.0	60.5	16.5	99.0	229,900円
8月	6人	73回	21.5	59.5	12.0	93.0	225,920円
9月	6人	73回	23.5	56.0	15.0	94.5	215,980円
10月	6人	56回	10.0	47.5	17.5	75.0	187,370円
11月	6人	51回	2.0	49.5	15.75	67.25	175,800円
12月	6人	55回	8.5	45.0	15.5	69.0	174,420円
1月	6人	57回	16.0	43.5	15.5	75.0	179,110円
2月	6人	54回	16.5	45.0	17.5	79.0	189,930円
3月	6人	59回	11.5	51.5	16.0	79.0	196,850円
合計	72人	764回	166.5	642.5	180.25	989.25	2,407,590円

〔6〕障がい者総合支援-移動支援事業（外出支援）の実施

（1）要件

- ・総合支援法の趣旨に沿って、住み慣れた地域で自分らしく生活するために、安全に外出できるよう障がいの特性・心身の状態に配慮しながら移動（外出）支援を行った。

（2）利用状況等実施結果

- ◆年間新規利用者： 0人（昨年度比 0人）
- ◆年間延べ利用者数： 29人（昨年度比▲20人）
- ◆年間延べ訪問回数： 170回（昨年度比▲58回）

（3）利用状況及び収入の推移

サービス月	実利用者数	訪問回数	訪問時間（時間）				収入
			身体	知的	精神	合計	
4月	2回	11回	16.0	—	—	16.0	24,000円
5月	2回	13回	19.0	—	—	19.0	28,500円
6月	2回	12回	18.0	—	—	18.0	27,000円
7月	2回	13回	19.5	—	—	19.5	31,000円
8月	2回	13回	21.0	—	—	21.0	33,250円
9月	2回	13回	20.5	—	—	20.5	30,750円
10月	2回	15回	22.0	—	—	22.0	33,000円
11月	2回	16回	25.5	—	—	25.5	36,750円
12月	2回	16回	25.0	—	—	25.0	38,750円
1月	2回	16回	23.0	—	—	23.0	34,500円
2月	2回	16回	23.0	—	—	23.0	34,500円
3月	3回	16回	26.0	—	—	26.0	41,250円
合計	29回	170回	258.5	—	—	258.5	393,250円